

## 選考試験 専門記述式問題（保健師）

[問題1] 近年、少子化や核家族化、地域連帯意識の希薄化、女性の社会進出など家庭を取り巻く環境が変化し、育児不安を抱える親の増加や子育て家庭の孤立化などが社会問題となっている。子育て支援について、以下の問いに答えよ。

- (1) 地域にある子育て支援の社会資源の例を6つ挙げよ。
- (2) 子育て家庭が、孤立せず、子育ての喜びを実感しながら安心して子どもを産み育てることができる地域とはどのようなものか、また、そのような地域づくりのために保健師として、どのような活動を行いたいのか、あなたの考えを述べよ。

[問題2] 「地域包括ケアシステム」とは、地域の実情に応じて、高齢者が、可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制をいう。今や、高齢者を始め、精神障害、母子保健、子育て支援等の分野においても、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みが広がっている。地域包括ケアシステムの構築について、以下の問いに答えよ。

- (1) 地域包括ケアシステムの構築における、保健師の役割について説明せよ。
- (2) (1)を踏まえた上で、保健師としてどのような活動を行いたいのか、あなたの考えを述べよ。

[問題3] 保健師が行う家庭訪問は、家族を単位として生活の場で健康問題を解決するために行う支援活動である。家庭訪問による支援について、以下の問いに答えよ。

- (1) 保健師が行う家庭訪問の根拠となっている法律の名称及びその法律に規定されている業務内容について4組挙げよ。(1つの法律について複数の業務を挙げてもよい。)
- (2) 家庭訪問の際は、対象を把握し、訪問の優先順位をつけ、家庭訪問計画の立案を行うが、優先順位の判断に関する根拠について、対象の例を挙げて説明せよ。

[問題4] 難病患者及びその家族の支援における保健所保健師の役割について、具体的な活動例を挙げて説明せよ。